

経済社会学会 第54回全国大会 プログラム

2018年9月8日(土)～9月9日(日)

慶應義塾大学 三田キャンパス

大会テーマ「現代社会における格差・不公平・不平等」

現代の日本社会においても、あるいは世界全体を見渡しても、「格差」の問題はさまざまな形で注目を集めています。日本においては1990年代以降、雇用体系の大きな変化によって、正規雇用と非正規雇用との間の待遇の格差が拡大し、それに伴う問題は深刻なものとなっています。世界的にも、トマ・ピケティによる資本主義経済システムにおける不平等の研究は、長期的なデータに基づき先進資本主義諸国において経済的不平等が拡大し続けていることを示し、注目を集めました。また、タックスヘイブンを利用した富裕層の国境を越えた税逃れも大きな話題となっています。

このような「格差」がもたらす問題としては、所得格差や資産格差などの経済的問題、親から子へと受け継がれる貧困の再生産の問題、非正規雇用労働者の不安定な生活の問題、生活困難者やホームレスに対する社会的排除の問題、教育における機会の不平等・希望格差・意欲格差などの問題、さらには健康格差や地域間格差などを挙げるすることができます。

一方で、このような格差や不平等の問題に対しては、所得や資産分配の分析・社会階層研究・貧困調査、正義論等の政治哲学的分析等、様々な角度から研究が進められてきましたし、さらに政策的な対応も検討されてきました。たとえば、有期契約労働者の無期契約への移行制度、同一労働同一賃金の検討、高等学校授業料・大学授業料等の無償化といった例が挙げられます。

格差や不平等の問題は、経済的な側面とともに社会的な側面が重要な要素であり、さらにそれらが複雑に交差しながら問題を構成していると言うことができます。その意味では、まさに、経済社会学が取り組むべき課題と言っても過言ではありません。しかしながら、本学会では、これらの問題については必ずしも中心的なテーマとして取り上げられてこなかったということがいえるでしょう。

そこで第54回大会においては、以上のような格差や不平等を巡るさまざまな問題状況を踏まえて、「現代社会における格差・不公平・不平等」を大会テーマとして設定し、経済学・社会学双方の視点から多角的に問題にアプローチしていくことを通じて、広く議論を喚起し、新たな視野が開けることを期待したいと考えています。

大会準備委員長 織田輝哉

■開催概要

- ・受付開始時間：9時10分（9月8・9日とも、西校舎にて受付）
- ・参加費：3000円（懇親会費・昼食代は含みません）
※受付にて、2018.9-2019.8年度の年会費（7000円）の納入をお願いしています。
- ・懇親会：9月8日（土）17時20分～ 西校舎生協食堂 参加費：4000円（学生3000円）

第1日 9月8日(土)

	A会場 (512教室)		B会場 (513教室)		C会場 (516教室)	
第1報告 9:30~10:20	A1	自由論題報告	B1	自由論題報告	C1	自由論題報告
	理念型はいかなる意味で非現実的なのか		コンテンツコミュニティにおける贈与と淘汰		経済学の方法論比較 - 社会政策の方法論を求めて	
	報告者	小林佑太(北海道大)	報告者	廣瀬涼(日本大)	報告者	渡邊幸良(同朋大)
	討論者	宇佐見義尚(板垣興一記念館)	討論者	畑山要介(日本学術振興会)	討論者	森田雅憲(同志社大)
	座長	間々田孝夫(立教大)	座長	野尻洋平(名古屋学院大)	座長	近藤真司(大阪府立大)
第2報告 10:30~11:20	A2	自由論題報告	B2	自由論題報告	C2-3	ラウンドテーブル・セッション
	マイケル・ポランニーの自由論における専門家主義と創造的個人		「社会的共通資本」の私的形成 - “まちライブラリー”を活用したまちの居場所づくりからの考察		NPO法20年目における非営利組織の構造と動態 - ネットワークの視点から	
	報告者	今池康人(関西医科大学)	報告者	磯井純充(大阪府立大)	参加者: 鈴木純(神戸大学) 宮垣元(慶應義塾大学) 山本圭三(摂南大学) 猿渡壮(島根大学) 西岡暁廣(同志社大学)	
	討論者	鈴木康治(第一工業大)	討論者	本柳亨(立正大)		
座長	小島秀信(同志社大)	座長	渡辺深(上智大)			
第3報告 11:30~12:20	A3	自由論題報告	B3	自由論題報告		
	ケイパビリティと自然法 - アクィナス・セン・ヌスパウム -		介護サービス水準の市町村間格差の形成要因分析			
	報告者	佐々木亘(鹿児島純心女子短期大)	報告者	鈴木栄之心(慶應義塾大)		
	討論者	永合位行(神戸大)	討論者	宮本恭子(島根大)		
	座長	廣重剛史(目白大)	座長	松岡憲司(龍谷大)		
12:20~13:20	昼 食					
13:20~13:30	大会校挨拶(517教室) 大会実行委員長 織田輝哉(慶應義塾大学)					
13:30~14:00	会長講演(517教室) 間々田孝夫(立教大学) 「消費研究の核心と経済社会学」					
14:10~14:50	会員総会(517教室)					
第4報告 15:00~15:50	A4	準共通論題報告	B4	自由論題報告	C4	自由論題報告
	早川三代治による格差研究の視点		「稼ぐ高齢者サロン」とシルバー人材センター - 松山市の事例		調整ゲームの社会学的研究	
	報告者	宮崎義久(仙台高専)	報告者	豊山宗洋(大阪商業大)	報告者	小田中悠・吉川侑輝(慶應義塾大)
	討論者	佐々木實雄(日本大)	討論者	藤本隆史(上智大)	討論者	藤岡真之(弘前学院大)
	座長	恩田守雄(流通経済大)	座長	伊東眞理子(同朋大)	座長	石田幸生(亜細亜大)
第5報告 16:00~16:50	A5	準共通論題報告	B5	自由論題報告	C5	自由論題報告
	『弱肉強食志向』と階層の関連 - 2つの豊かさに注目して		精神障がい者小規模作業所運動の特徴と意義 - 当事者により支援者の行動が変化するプロセスからの考察		AI等の新技術に関わる倫理的課題	
	報告者	野々村元希(同志社大)	報告者	佐々木秀夫(慶應義塾大)	報告者	大野正英(麗澤大)
	討論者	廣瀬毅士(東京通信大)	討論者	豊山宗洋(大阪商業大)	討論者	佐々木亘(鹿児島純心女子短期大)
	座長	水原俊博(信州大)	座長	大西秀典(尾道市立大)	座長	近藤真司(大阪府立大)
17:20~	懇親会(西校舎 生協食堂)					

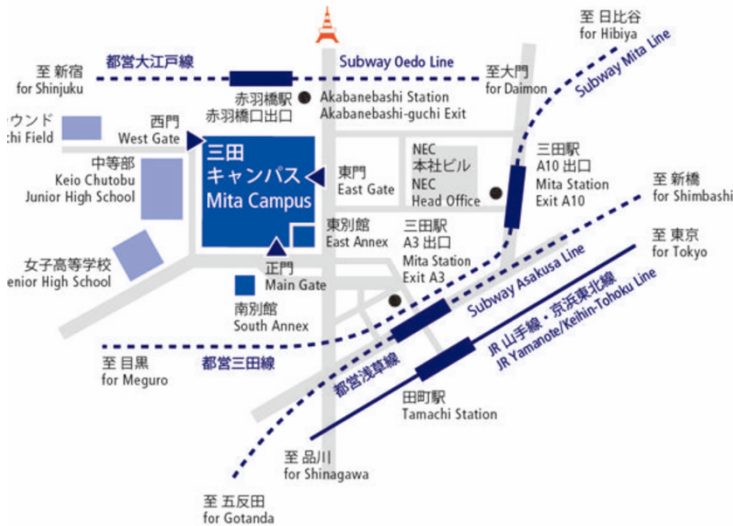
第2日 9月9日(日)

第2日 9月9日(日)			
	A会場 (512教室)	B会場 (513教室)	C会場 (516教室)
第6報告 9:30~10:20	A6 準共通論題報告 中山間地域の生活困窮者の対象像に関する研究 -生活困窮者自立相談支援事業の相談票データを使った初期的分析 報告者 宮本恭子(島根大) 討論者 渡邊幸良(同朋大) 座長 山本圭三(摂南大)	B6 自由論題報告 市町村再編下における「住民自治組織」の再組織化と運営 報告者 稲垣円(慶應義塾大) 討論者 古市太郎(文京学院大) 座長 高倉博樹(静岡大)	C6 自由論題報告 日本のジェンダー規範とメディアの役割についての一考察 -象徴的排除生成の要因分析を軸に 報告者 田中(斎藤)理恵子(國學院大) 討論者 松信ひろみ(駒澤大) 座長 上沼正明(早稲田大)
第7報告 10:30~11:20	A7 準共通論題報告 豊かさの基準、平等についての経済社会学考察 報告者 石田幸生(亜細亜大) 討論者 平手賢治(志学館大) 座長 梅田徹(麗澤大)	B7 自由論題報告 社会関係資本をどう継承するか -長野県須坂市のケースからの考察 報告者 稲葉陽二(日本大) 討論者 田中人(愛知学泉大) 座長 大野正英(麗澤大)	C7-8 ラウンドテーブル・セッション 中国先進消費社会の現状と問題構成 -上海・北京2都市での統計調査から 参加者: 廣瀬毅士(東京通信大、司会) 畑山要介(日本学術振興会) 鈴木康治(第一工業大) 野尻洋平(名古屋学院大)
第8報告 11:30~12:20		B8 自由論題報告 社会経済的地位と向社会的行動 -長野県須坂市におけるSC「心の外部性」の定量的検証 報告者 朴珍伶(早稲田大)・稲葉陽二(日本大) 討論者 猿渡壮(島根大) 座長 鈴木純(神戸大)	
12:20~13:20	昼 食		
13:20~14:50	共通論題報告(517教室) テーマ「現代社会における格差・不平等・不公平」 座長: 間々田孝夫(立教大)、森田雅憲(同志社大) 第1報告: 阿部彩(首都大) 第2報告: 平岡公一(お茶の水女子大) 第3報告: 小林大祐(金沢大)		
15:05~16:20	共通論題討論 第1討論: 高瀬武典(関西大) 第2討論: 小林甲一(名古屋学院大) 第3討論: 大野正英(麗澤大) 共通論題一般討論		
16:20	閉 会		

■報告について

- ・ 共通論題：報告各 30 分、予定討論各 15 分、一般討論 30 分
- ・ 準共通論題・自由論題：報告 30 分、予定討論 10 分、一般討論 10 分
- ・ 配付資料は、各報告者をご準備下さい。

《会場案内、交通アクセスおよび宿泊について》



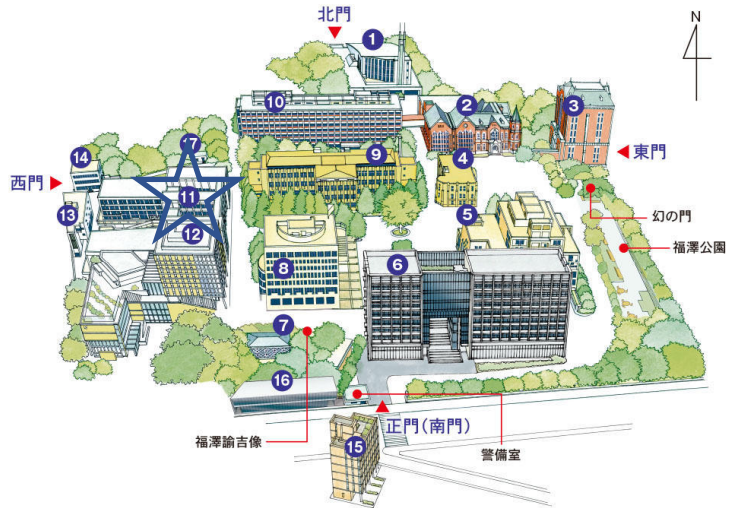
- ・JR「田町駅」下車徒歩8分
- ・都営浅草線・三田線「三田駅」下車徒歩7分
- ・羽田空港から京浜急行線・都営浅草線を乗り継ぐと便利です。

- ・宿泊は、品川・浜松町・新橋・東京・蒲田駅周辺に多くのホテルがございます。各種予約サイト等でご予約ください。

※宿泊施設の混雑状況に鑑み、早目の予約をおすすめ致します。

・会場は、三田キャンパス西校舎(右図11番の☆の建物)です。

※キャンパス内旧図書館の工事により、東門からのルートが狭くなっておりますので、正門(南門)のご利用をお勧めいたします。なお、9月9日(日)は、東門・北門は閉門となります。



■第54回大会プログラム委員会

織田輝哉(大会準備委員長、慶應義塾大)、大野正英(麗澤大)、恩田守雄(流通経済大)、小林甲一(名古屋学院大) 鈴木純(神戸大)、永合位行(神戸大)、宮垣元(慶應義塾大)

■大会事務局

慶應義塾大学文学部 織田研究室 〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45
Tel. 03-5427-1158(織田研究室) Fax. 03-5427-1578 E-mail: teruya@flet.keio.ac.jp

8月24日(金)までに、同封はがきにて、ご出欠の連絡をお願い致します。